

一瞬の勝負

1/18 大間町少年剣道大会

町民憲章

わたしたちは、津軽海峡の青い海と美しい山並りの丘と、大層に恵まれた本州の最北の地に住む大間町の町民です。先人の力と汗の偉業をたええ、自然をいつくしみ、細心を盡し、自覚と責任をもって、文化的でたくましく、豊かで明るく、うるおいのある住みよい町にするためにこの憲章を定め実践します。

1. 健康でよく働く豊かな町をつくりましょう。
1. きまりを守り、明るく住みよい町にいたしましょう。
1. 教養と文化の高い清らかな町をめざしましょう。
1. 互いに話し合う平和でなごやかな町をきずきましょう。
1. 人を愛し、まことをつくすしあわせな町に育てましょう。

あまき

2015

平成27年

中新シノブさん100歳おめでとうございます

12月11日（木）に満100歳を迎えた中新シノブさんへ、顕彰状が贈られました。

中新さんは1914年（大正3年）に生まれ、3歳の時に富山県から青森に来ました。

長生きの秘訣・今後の抱負を尋ねると、「あまり物事を気にかけないこと。子どもたち、孫たちのおかげ。野菜と魚を食べること。まだまだ長生きします、これからもお世話になります。」と元気に話してくれました。

中新さん、これからもお元気でいてください。



思いを込めて 書き初め席書大会

1月8日（木）、大間中学校・奥戸中学校を会場に「第43回大間町書き初め席書大会」が行われました。

90名の参加者が集まり、新しい年の新鮮な思いを筆に込め、見事に課題を書き上げました。

結果は以下のとおりです。(特別賞、特選のみ掲載。敬称略)

特別賞

青山 美月（大間中1年）

笠井 真愛（大間中2年）

特選

倉本 優奈（大間小2年） 伊藤 美咲（大間小5年）

林 日向葵（奥戸小6年） 古川 遥菜（大間中1年）



◀大間地区

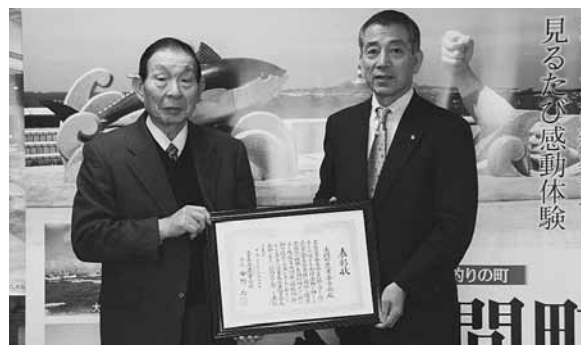


◀奥戸地区

大間町農業委員会が青森県農業会議会長賞を受賞

1月13日（火）大間町農業委員会の佐藤会長が町長室を訪れ、青森県農業会議会長賞の受賞報告をしました。

大間町農業委員会は、農業委員会系統組織が取り組む「農地を活かし、担い手を応援する全国運動」を実践し、優良農地保全対策、担い手への農地利用集積、認定農業者の確保・育成などに積極的に取り組み、地域農業振興に優れた成果が認められ今回の受賞となりました。



◀佐藤会長（左）

大間町消防団出初式

1月7日（水）、平成27年大間町消防団出初式が行われました。

新年を迎え最初の演習となる出初式では、消防団員が大間、奥戸、材木地区に分かれ、厳しい寒さの中、各地区を規律正しく行進し、町民の皆さんに火災予防を呼びかけました。

その後の総合開発センターで行われた式典では、優良団員の表彰などが行われ、各団員が気持ちを引き締めて任務に励むことを誓いました。



◀大間地区



◀奥戸地区



◀材木地区

第51回 大間町少年剣道大会

1月18日（日）、大間中学校体育館において、第51回大間町少年剣道大会が開催され、28団体、255名が参加しました。

51回目となった今回の大会も、県内各地から日頃の厳しい練習に励んでいる剣士たちが集まり、熱戦を繰り広げました。大間、奥戸の剣士たちも日頃の練習の成果を発揮し、奮闘しました。



◀開会式の様子

●上位入賞者一覧●

(敬省略)

		優勝	準優勝	第3位	第3位	
団体戦	小学校男子	尚道館山野辺道場A	大間小学校A	柏葉少年剣士隊	志道館A	
	小学校女子	志道館	田舎館剣友会A	大間小学校A	柏葉少年剣士隊	
	中学校男子	尚道館山野辺道場A	南部中学校	田名部中学校	石川少年剣道クラブ	
	中学校女子	十和田東中学校	堀口中学校	大間中学校	田名部中学校	
個人戦	小学校	男子低学年	高橋 琉偉 大間小学校	戸間替大翔 志道館	若山 紘生 尚道館山野辺道場	林 邦彦 尚道館山野辺道場
		男子高学年	岩渕 力 尚道館山野辺道場	下久保響太 志道館	千代谷大智 青森至道会	山崎 雄介 尚道館山野辺道場
	女子	女子低学年	小林 倫璃 柏葉少年剣道隊	山下 紗知 尚道館山野辺道場	間山 珠羽 青森紘武館	菊池 莓 奥戸小学校
		女子高学年	平川 愛理 三沢少年剣道隊	伊柳あずさ 第三田名部小学校	湊谷 心 大間小学校	石村 和 石川少年剣道クラブ
	中学校	男子	古川 龍裕 大間中学校	中村 龍雅 田名部中学校	大水 蓮 尚道館山野辺道場	山田翔太郎 南部中学校
		女子	坂本莉花子 十和田東中学校	湊谷 桃 大間中学校	藤枝 日和 大間中学校	佐藤 空来 田名部中学校



◀中学校男子個人戦
1位の古川選手



◀小学校男子個人戦
1位の高橋選手

桂 亜沙子さんが青年海外協力隊員としてパラグアイへ！

昨年12月25日（木）、奥戸出身の桂 亜沙子さんが、青年海外協力隊員として今年1月からパラグアイで活動するとの報告のため、町長室を訪れました。

桂さんは中学まで奥戸で過ごし、高校からは大間町を離れ、その後看護師と助産師の資格を取得して約10年間医療に携わってきました。

「自分に何か出来ることはないかと思い、青年海外協力隊員になることを決意しました。パラグアイの人たちが健康になれるように頑張りたい」と今後の抱負を述べてくれました。

金澤町長は「日本の医療や習慣がパラグアイに残るように頑張ってもらいたい」と激励の言葉を述べました。



▲桂 亜沙子さん（左）

大間高校ラグビー部の柴田桂弥くんが東日本代表に選出

12月19日（金）、大間高校ラグビー部の柴田桂弥くん（3年）が町長室を訪れ、【第7回U-18合同チーム東西対抗戦】に東日本代表として出場することを報告しました。

柴田くんは「東日本のチームは今まで負け越しているので、しっかりとチームを支え勝ちたい」と力強く抱負を述べてくれました。

1月7日（水）に行われた【第7回U-18合同チーム東西対抗戦】では34-5で東日本代表チームが第1回以来となる勝利を挙げました。柴田くんは後半から出場しチームの勝利に貢献しました。



▲左から太田校長、柴田君、金澤町長、顧問の 畠山先生

松田ヒシゲスレンさんが来庁しました

12月16日（火）、詩人・作家の松田ヒシゲスレンさんが町長室を訪れました。

松田さんはモンゴル出身の詩人・作家で、2009年にモンゴルの芥川賞といわれる「銀の馬賞」を受賞、さらにラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐にわたり活躍されています。

松田さんは大間高校で異文化理解講演会を行い、自身の生い立ちやモンゴルでの遊牧生活の思い出、祖母の教えなどを生徒たちに伝えました。生徒たちは、「時間に縛られないで生きている」「お互いが信頼しあっている」など今まで知らなかったモンゴルの人々に対し、深く感心したようでした。



▲左から太田校長、松田さん、金澤町長

小さな掛金、大きな補償！！スポーツ安全保険に加入しよう！！

スポーツ安全保険とはスポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動などを行う社会教育活動（5名以上の団体）を対象とした保険です。

【対象となる事故】

団体活動中、往復中の事故など。（自動車事故による傷害保険は適用されますが、賠償責任保険は適用外です。）

【補償内容】

傷害保険（通院、入院、後遺障害、死亡）、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険。

【加入受付期間】

平成27年3月1日から翌平成28年3月30日

【保険期間】

平成27年4月1日午前0時から平成28年3月31日午後12時まで。

【掛金】

1人年額800円から11,000円。（年齢、活動内容により異なります）

☎ スポーツ安全協会青森県支部 ☎017-782-6984

海難事故防止に向けて

漁業を行う上で常に注意が必要となる海での事故等に対する予防方法や有効な備え等について、町内の漁協及び救命胴衣着用推進員の代表の方々と、青森海上保安部から池田部長に参加していただき、田中交通課長の司会のもと座談会を開催いたしました。

話し合われた主なものとその内容は以下のとおりです。

なぜ救命胴衣の着用が浸透しないのか？

平成15年に救命胴衣の着用が義務付けられたものの、着用率が上がらないのはなぜでしょうか？原因として考えられたのは、①作業の邪魔、②自分は大丈夫という自信、③着ていると暑い等があげられました。形や重さなど様々開発されていますが、釣りでは比較的邪魔にはならないようですが、その他の漁業では作業の邪魔になると感じているようでした。



救命胴衣の有効性

救命胴衣にはチョッキ型のものや自動で膨らむタイプなど様々あります。救命胴衣の一番の目的は水に浮くことにあります。さらに、チョッキ型のものには海に転落しても服の間の水の入替を少なくし保温する効果があるそうです。水温との戦いになる冬期間ではとても有効な機能です。機能（動きやすさ）と性能（浮く・保温性）を両立するのは難しいようですが、慣れてしまえば気にならないという意見もありました。

漁に出て起こる事故

操業中に起こり得る事故として考えられるのは、転覆、衝突、乗り上げなどがあります。

どの事故においても海中転落の危険性があります。このような事故に対する備えとして救命胴衣や携帯電話が有効な対策になります。気象により人が流される速さと船が流される速さには大きく差が出て船に戻るのが困難になります。仮に追いついたとしても自力で船に戻るのは非常に難しくなります。

衝突を回避するためにAISが有効

海上において他の船の位置を確認する機器としてレーダーがあります。しかし、レーダーは時化のときに船が映らないこともあるようです。AISは自らの位置を発信する機器で、他の船が発見しやすくなる機器です。操業中、自分が気づかなくても相手の船が発見し避けてくれるので衝突の回避などに有効です。更にAISの導入により漁船保険が年10%、3年間で最大20万円まで割引になる制度があり、平成28年11月までの申請期限になっています。安全のために導入を検討してみたいはいかがでしょうか？

事故発生の多いタイミング

最も事故の起こりやすいのは漁を終え帰る途中です。次に操業中、行きは最も少ないようです。帰る途中に最も事故が多い原因としては、気象や海象を判断し引き上げるのが遅れることも原因として考えられています。

海難事故防止のために

話し合いの中で、体験をとおして事故防止の意識を高めるために、6月頃に海難救助訓練をやってみてはどうかとの提案があり、漁協と町で検討・計画して海難防止訓練を実施することになりました。その際には広く町民の皆さんに周知しますので、多くの方が会場に足を運んでくださいますようお願いいたします。

終わりに

自動車シートベルト着用が当たり前になったように、救命胴衣着用も粘り強く続けていくことが大事。陸よりもリスクの大きい海上において「自分は大丈夫」ということではなく、万が一事故を起こしてもどれだけ周りに迷惑をかけないようにするかのではないでしょうか。海難防止を推進するために、人が集まる集まらないは別として行動を起こしていくことが大事。漁協と町と一緒に海上保安部の協力をいただきながら取り組んでいきましょう。



紙面の都合上かいつまんでご紹介しましたが、この他にも活発に意見が交わされました。「安全で稼ぎもい漁港」を目指して、町民の皆さんのご協力をお願いします。



教育のひろば

No. 321

「第33回大間町青少年健全育成推進大会」開催のお知らせ

大間町青少年健全育成会議は、「第33回大間町青少年健全育成推進大会」を下記の日程で開催します。大会では、各種団体功労者の表彰、ポスター・標語コンクールの表彰並びに展示、そして、町内小・中・高校の児童生徒による意見発表などが行われます。

講演会は八戸市出身で東京農業大学卒、博物館学芸員の資格を有し、八戸広域観光推進協議会及び八戸観光コンベンション協会の観光コーディネーターを行っている、木村聡さんが講演します。2003年11月に「八戸せんべい汁研究所」を立ち上げ、2006年に「B-1グランプリ」を発案した生みの親でもある。第2回から第6回まで5年連続3位以内入賞し、第7回大会で悲願のゴールドグランプリ（全国第1位）を獲得。現在も八戸市で観光コーディネーターとして地域活性化に取り組んでいる。

日時 平成27年2月14日（土）午前 9時から
場所 北通り総合文化センター ウイング
講師 演題「～ご当地グルメが地域を変える～
市民発「八戸せんべい汁」によるまちおこし」 木村 聡氏

☎ 教育委員会内 大間町青少年健全育成会議事務局 ☎37-2103



～児童生徒をみんなで見守りましょう～

2月26日（第4木曜日）午前7時10分～7時40分

<大間地区>・大間小学校前交差点・町営住宅前交差点・大間保育園前交差点
<奥戸地区>・電源開発奥戸分所付近

大間町学力向上研究会

大間町計算大会（中学校）「満点賞」「学級賞」紹介

学年	年度	町全体	大間中	奥戸中
		平均点	平均点	平均点
1年	25	88	87	92
	26	92	92	92
2年	25	75	71	84
	26	91	90	95
3年	25	87	87	88
	26	78	75	84
全体	25	83	82	88
	26	87	86	90

今回は、平成26年12月に実施した「中学校計算大会」の結果をお知らせします。

平成24年度までは、全学年が同じ問題に取り組んでいましたが、各学年で学習している内容に応じた問題に取り組んだ方が学力向上につながるという考えから、平成25年度から学年別の問題に取り組んでいます。

過去11年間の平均点と比較すると、大間中学校は1学年が過去最高得点を、2学年は平成24年度に次ぐ過去2位の高得点を獲得しました。

奥戸中学校は1学年が過去4位の高得点を、2学年は過去5位の高得点を獲得しました。

◆計算大会（中学校）学級賞◆

- ◇1学年 第1位 大間中学校1年A組
- ◇2学年 第1位 奥戸中学校2年
- ◇3学年 第1位 奥戸中学校3年

◆計算大会（中学校）満点賞◆

《第1学年》【大間中学校：11名】

- ①岩本 祐太 ②鈴木 誠起 ③米澤 亮 ④伊藤穂乃花 ⑤金澤 七海 ⑥倉本 愛巳 ⑦古川 遥菜
- ⑧米持 優紀 ⑨伊藤 愛 ⑩加藤 結衣 ⑪工藤 可鈴

【奥戸中学校：5名】

- ①新井田蒼汰 ②菊池 瑠愛 ③岩川 真輝 ④中嶋 優生 ⑤大久保琉奈

《第2学年》【大間中学校：10名】

- ①大川 亜実 ②笠井 真愛 ③蛸子凌太郎 ④菊池 廉 ⑤金澤まみか ⑥金澤 祐夏 ⑦駒井 彩乃
- ⑧佐々木由莉亜 ⑨細間 愛華 ⑩山田 芽生

【奥戸中学校：2名】

- ①新井田 楓 ②寺岡 瞳

《第3学年》【大間中学校：3名】

- ①菊池 佑美 ②金澤 昌哉 ③米 里莉可

【奥戸中学校：2名】

- ①柿崎麗乙奈 ②柳谷 玲美

いきいき学校通信

奥戸小学校

〈栄光をたたえて〉

平成26年度の子どもの活躍の足跡を紹介します。

◎野球部

- ★県スポーツ少年団フェスティバル軟式野球競技会むつ下北地区予選会 3位決定戦敗退
- ★東奥日報杯北通り小学校野球大会 優勝 奥戸マリンス
最優秀選手賞 笹谷 涼太（5年） 敢闘賞 柿崎 龍輝（4年）
- ★どんぐりカップ小学生ソフトボール大会 第3位 奥戸マリンス



女子団体の部 第2位 奥戸小A

◎卓球部

- ★むつ市内小学生学年別卓球大会
 - ・女子団体の部 第2位
 - ・4年女子シングルの部 第3位 菊池李莉花
 - ・5年女子シングルの部 第3位 中村 颯来、太田 眞侑
 - ・6年女子シングルの部 第3位 林 日向葵

◎剣道部

- ★むつ下北地区春季剣道大会
 - ・男子個人戦6年生の部 第2位 菊池 岳斗、第3位 柴田 翔
 - ・女子個人戦5・6年生の部 第1位 岩瀬 ゆい
 - ・女子個人戦4年生以下の部 第2位 菊池 苺、第3位 清水 彩心
- ★青森県スポーツ少年団フェスティバル剣道競技会
 - ・小学校の部 第1位 大間町剣道スポーツ少年団
(本校より 次鋒～岩瀬ゆい、大将～菊池岳斗が出場。) ※ 3月の全国大会へ。
- ★むつ下北地区秋季剣道大会
 - ・団体戦の部 第3位 奥戸小学校A
 - ・男子個人戦6年生の部 第1位 菊池 岳斗、第2位 柴田 翔
 - ・女子個人戦5・6年生の部 第1位 岩瀬 ゆい
 - ・男子個人戦4年生以下の部 第3位 新井田瑛二
 - ・女子個人戦4年生以下の部 第1位 菊池 苺、第2位 清水 彩心、第3位 笹谷優那

◎文化面

- ★下北美術展（児童・生徒の部）
 - ・絵画の部 入選 山本 心愛（1年）、岩瀬 ゆい（5年）、笹谷 涼太（5年）、和田 愛音（6年）、柳谷 楓歩（6年）
- ★MOA美術館児童作品展
 - ・書写の部 入選 松山芹梨菜（3年）、菊池 苺（4年）、林 日向葵（6年）
 - ・絵画の部 入選 笹谷 陸翔（4年）、岩川 夏槻（5年）、中村 颯来（5年）、小林 悠斗（6年）、柴田 翔（6年）、小林 拓真（6年）
- ★下北小中学校競書大会
 - 特選 林 日向葵（6年）
 - 準特選 柳谷美咲希（3年）、新井田瑛二（3年）、笹谷 優那（3年）、松山芹梨那（3年）
笹谷 陸翔（4年）、清水 彩心（4年）、中村 颯来（5年）
 - 秀作 菊池李莉花（3年）、佐々木瑠菜（3年）、新田 未来（4年）、前田 朱莉（5年）
坂井 知葉（5年）、新田 凜（5年）、和田 愛音（6年）、菊池 岳斗（6年）
柳谷 萌加（6年）、柳谷 楓歩（6年）
- ★大間町健全育成標語作品コンクール
 - ・標語の部
 - 最優秀賞 小林 翔（1年）
 - 優秀賞 笹谷 優那（3年）
 - 佳作 佐々木 虹（1年）、松山 大翔（2年）、碓谷 空（4年）、笹谷 涼太（5年）、和田 愛音（6年）
 - ・ポスターの部
 - 優秀賞 太田 眞侑（5年）

◎その他

- ★大間町よい歯の児童・生徒表彰 6年 和田 愛音（6年）、柳谷 萌加（6年）

インフルエンザにご注意ください！！

** 風邪との違いは!?

	風邪	インフルエンザ
症状の出方	喉や鼻からくる	関節痛など、全身に表れる
進行	緩やか	急激
発熱	38度前後の微熱	40度前後の高熱

インフルエンザウイルスに感染すると、1～3日間の潜伏期間を経て、多くは突然の高熱で発症。肺炎や急性脳症などの合併症を起こすこともあります。

** 感染すると重症化しやすい人は!?

- 高齢の方(65歳以上)
- 妊娠中の方
- 乳幼児
- 基礎疾患を持つ人
 - ・慢性呼吸器疾患
 - ・慢性心疾患
 - ・腎機能障害
 - ・免疫機能不全
 - ・代謝性疾患(糖尿病など)



** 予防法は!?

1
手洗い・うがい

2
人混みを避け、
外出時にはマスクを着用

3
適度な湿度の調節(50～60%)

4
十分な休養とバランスのとれた食事

5
予防接種



※予防接種は、接種してから効果が出るまでに約2週間かかります。また、重症化を防ぐものなので、接種しても感染する可能性があります。

インフルエンザにかかったかな?と思ったら、早めに医療機関を受診しましょう!!



サロンぬくもり

日 時 **2月3日(火)**
 時 間 13:00～15:00
 場 所 大間町立公民館
 お茶を飲みながら、傾聴ボランティアさんと楽しくおしゃべりしませんか?



四種混合ワクチン MR 予防接種

日 時 **2月4日(水)**
 対象者 **四種混合**
 平成19年8月5日
 ～平成26年11月4日生
BCG
 平成26年2月5日
 ～平成26年9月4日生
 場 所 大間病院外来

1歳6か月児健診

日 時 **2月10日(火)**
 対象者 平成25年5月～8月生
 場 所 総合開発センター



2月の保健行事

肺炎球菌ワクチン ヒブワクチン予防接種

日 時 **2月18日(水)**
 対象者 **肺炎球菌・ヒブ**
 平成22年2月19日
 ～平成26年12月18日生
 場 所 大間病院外来



乳児健診

日 時 **2月23日(月)**
 対象者 平成26年5月～7月生
 場 所 総合開発センター



ハローベビールーム

日 時 **2月26日(木)**
 対象者 平成26年9月～10月生
 平成26年3月～4月生
 場 所 総合開発センター

※乳幼児の健診および予防接種は対象者に個別通知します。

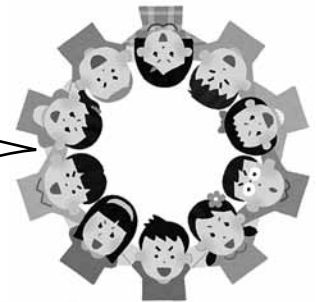
健康チャレンジ宣言を募集します。

健康チャレンジ宣言とは・・・

大間町では、豊かな自然環境の中で、心身とも健康で、安心して幸せな生活を送るため「自分の健康は自分でつくる」ことを基本に健康づくり運動を推進していきます。

そこで、自分の健康に関してできそうな目標や取り組みを町民の皆様に「健康チャレンジ宣言」して頂きたいと思います。

健康づくりに関して、挑戦したいことなど、個人や家族、職場の仲間での団体でも参加できます。
これから取り組んでいくこと等を積極的に宣言ください。



宣言すると

- あなたの宣言を保健師がサポートします。
- 3月7日（土）に開催される『健康宣言セレモニー』にて、「健康チャレンジ宣言」を発表して頂ける方には粗品をプレゼントします。

申込方法・申込先

下記の申込用紙もしくは大間町役場住民福祉課に置いてある申込用紙に記入し、ご持参頂くか、ファックス（37-2478）にて提出してください。

わたしの健康チャレンジ宣言（記入例）

- ・毎日、野菜を食べます
- ・禁煙に取り組みます
- ・毎日、ラジオ体操をして体を動かします など

お名前（または、ニックネーム） おおま花子

問い合わせ先

住民福祉課 健康係 (☎37-2111 内線21・22)

----- きりとりせん -----

わたしの健康チャレンジ宣言

お名前（または、ニックネーム） _____

連絡先 _____

＋ 病院だより No.204 今月の担当医 内科医長 塩谷竜之介

「問診する人・される人」

我々は外来診療の限られた時間の中で病気の診断を下すために、患者さんに症状の経過を尋ねます。所謂、「問診」です。病気の診断という観点にのみ焦点を当てると、これはより厳密な論理・科学的手法をもって成されるべきであり、故に時間軸に沿った正確な情報が必要となります。我々はこれらの情報が評価に値するかをまずは吟味し、これらを元に仮説を立て、これを実証する方法を考えます。診療には時間制約がある上、限られた情報から必ず答えを求められます。答えを誤ると患者さんが亡くなる事もあります。我々は必死に「問診」します。

では、こういった問診内容が望まれるのでしょうか。それは、「時系列に沿った具体的内容」です。例えば、「最近、風邪気味で調子が悪い」。我々は、「3日前の朝から、鼻水・咳・痰が出てきて日々悪化している。だから調子が悪い」という文章に変換します。曖昧な言葉ではなく具体的表現が良いのです。「急に」という表現もどのくらい急なのか。その瞬間にピークになるのか、数秒後か、10数秒後か。考える病気が異なってきます。「ずっと続く」という表現も、「具体的にいつからか」という事に加え、その症状が一瞬もよくなり一定なのか、良くなったり悪くなったり波があるのか、といった事で考える病気が変わります。同じ「動悸」・「痺れ」・「眩暈」といった言葉も、どういった症状を指しているのかは一人ずつ異なるのです。

自ら症状を訴えられない方へは同居の家族や施設の方から情報を引き出します。それでも問診が出来ない方へは、それ以外の情報を引き出して評価します。診断は治療に先立つため大変重要ですが、その基になっているのは患者さんから引き出される情報です。もっと自由に語りたと思われる患者さんがいる事も承知ですし、自らもそうであれば良いのと思う事もありますが、質問をせざるを得ない時にはこういった背景があります。

障害に関する相談所の開設について（大間町相談支援事業実施の日程について）

◎相談支援事業とは、障害のある人の福祉に関する様々な問題について、障害のある人等からの相談に応じ、必要な情報の提供、障害福祉サービスの利用支援等を行うほか、権利擁護のために必要な援助も行います。2月の日程は下記のとおりです。

日 時：平成27年2月18日（水）午後1時～午後2時

場 所：大間町社会福祉協議会

むつ市障害者相談事業所の相談員の方々が相談や助言を行います。身近にある些細なことでもお気軽にご相談ください。

※混み合う場合がありますので、事前に連絡くださるようお願いいたします。

☎ 住民福祉課 ☎37-2111（内線23）

平成27年度 奨学生募集

次のとおり大間町奨学生を募集しますので、希望者は期日までに関係書類を添えてお申込みください。なお、添付書類によっては日数がかかる場合や現在の在学学校へ依頼が必要となる場合等がありますのでご注意ください。

- 貸与資格 大間町に居住する者の子弟で、高等学校並びに同等以上の学校及び町長が適当と認めた各種養成機関（専門学校）に在学する者
 - 募集期間 平成27年4月1日（水）から平成27年4月30日（木）まで
 - 貸与金額 高校生…月額1万5千円
大学生…月額3万円（専門学校・短期大学・大学院を含む）
 - 貸与期間 各学校とも在学学校の正規の修業期間
 - 提出書類 ①奨学金貸与申請書（教育委員会の用紙）
②在学証明書（在学学校にて発行したもの）
③奨学生の戸籍謄本（町役場戸籍窓口にて発行したもの）
④保護者等の前年度所得証明及び納税証明書（町役場税務保険課にて発行したもの）
※保護者等…独立の生計を営み奨学金償還の責めを負うことのできる者
⑤連帯保証人の前年度所得証明及び納税証明書（町役場税務保険課にて発行したもの）
※連帯保証人…大間町に居住する者で、独立の生計を営み奨学金償還の責めを負うことのできる者
⑥奨学生推薦書（教育委員会の用紙）
・卒業した学校の推薦書（開封無効証明のもの）
※遠方の学校で、期日までに間に合わない場合は事前にご連絡ください。
 - 選考基準 品行方正、学業優秀な者で、健康状態及び家庭事情、保護者・連帯保証人が、公的債務を履行し（税金等納付済みであること）、奨学金償還の責任を負うことができるか等、また、学校長等が奨学生として推薦した者を、総合的に判断のうえ選考。
 - 貸与決定 奨学生選考委員会に諮り、5月下旬ごろ決定通知書を送付します。
- ☎ 教育委員会教育課 奨学金担当 小林・石戸 ☎37-2103

大間町繁殖育成センター（内山牧場）臨時職員募集

将来、牛を飼ってみたい・畜産に興味のある方歓迎します。

- 【募集人員】 若干名
- 【応募資格】 大間町在住者で、普通免許取得者で通勤可能な者
(大型特殊免許取得者優遇)
- 【応募書類】 (1) 大間町臨時職員公募申込書（産業振興課にあります。）
(2) 履歴書
(3) 免許証の写し
- 【応募期間】 平成27年2月2日（月）～3月2日（月）午後5時まで
(郵送による場合は、書留で同時刻必着)
提出先 〒039-4692 大間町大字大間字大間104
大間町役場 産業振興課
- 【採用期間】 平成27年4月1日から平成27年9月30日までの6ヶ月間の勤務となります
- 【勤務場所】 大間町繁殖育成センター（内山牧場）
- 【勤務日・勤務時間】 (1) 勤務体系の都合により、土曜日、日曜日、祝日の勤務の場合もあります。
(2) 勤務時間は、大間町職員の勤務時間等に関する規定によります。
- 【給与等】 臨時職員の給与の取扱要綱によります。
- 【選考方法】 書類審査
採用については、郵送でお知らせします。

※詳しいことは、産業振興課農林畜産担当 ☎37-2111（内線57）にお問い合わせください。

大間町鳥獣被害対策実施隊 臨時職員募集

ニホンザル・カモシカ・ツキノワグマ等の被害防止及び被害調査など、
また、モンキードック飼育及び訓練に興味のある方を歓迎します。

1. 採用予定人員 若干名
 2. 応募資格 (1) 大間町在住者
(2) 普通自動車運転免許取得者で通勤可能な者
(3) 公務に自家用車を使用可能な者
(箱わな免許取得者優遇)
 3. 応募書類 (1) 大間町臨時職員公募申込書（産業振興課にあります。）
(2) 履歴書
(3) 免許証の写し
 4. 応募期間及び提出先 平成27年2月2日（月）～平成27年3月2日（月）午後5時まで
郵送又は持参とします（郵送の場合は書留で同日必着）
〒039-4692 大間町大字大間字大間104 大間町役場 産業振興課
 5. 勤務期間 平成27年4月1日～平成27年9月30日までの6ヶ月間の勤務となります。
 6. 勤務場所 大間町内
 7. 勤務日・勤務時間等 (1) 月20日程度（不定休）
(2) 大間町職員の勤務時間等に関する規定によります。
 8. 給与等 臨時職員の給与取扱要綱によります。
 9. 選考試験 書類審査（採用については郵送でお知らせします。）
- ※詳しいことは、産業振興課農林畜産担当係 ☎37-2111（内線57）にお問い合わせください。

町立学校臨時講師、町立学校・幼稚園臨時用務員、教育委員会臨時事務員募集

次のとおり大間町教育委員会では、学校臨時講師・臨時用務員、教育委員会臨時事務員を募集いたします。

●学校臨時講師

- 1 採用予定人員 臨時講師 若干名
- 2 応募資格 (1) 心身共に健康な方
(2) 小学校又は中学校教諭免許状を有する方、また平成27年3月までに免許取得見込みの方
- 3 応募書類 (1) 大間町立学校臨時講師公募申込書（教育委員会にあります。）自筆で押印
(2) 履歴書（自筆で記入し写真添付したもの1通）
(3) 教諭免許状（コピー可）
- 4 応募期間 平成27年2月2日（月）より
及び提出先 平成27年2月25日（水）午後5時まで（郵送による場合は書留で同時刻必着）
提出先 〒039-4601 大間町大字大間字大間91番地 大間町教育委員会 担当 濱端 宛
- 5 採用期間 平成27年4月1日から平成27年9月30日までの約6ヶ月勤務見込となります。
- 6 勤務場所 大間町立各小学校・各中学校
- 7 勤務日・勤務時間等 (1) 土曜日・日曜日、祝日等は原則として休日となります。
(2) (1)であっても校長から指示された場合は出勤とします。
(3) 勤務時間は、大間町職員の勤務時間等に関する規程によります。
(4) 年次有給休暇等が付与されます。
- 8 給与等 臨時職員の給与の取扱要綱によります。また、社会保険加入となります。
- 9 選考試験 小論文及び面接試験
平成27年3月8日（日）午前9時（受付時間8時30分～8時50分）から大間町公民館2階で実施します。

●町立学校・町立幼稚園臨時用務員

- 1 採用予定人員 臨時用務員 若干名
- 2 応募資格 心身共に健康な方
- 3 応募書類 (1) 大間町立学校臨時用務員公募申込書（教育委員会教育課にあります。）自筆で押印
(2) 履歴書（自筆で記入し写真添付したもの1通）
- 4 応募期間 平成27年2月2日（月）より
及び提出先 平成27年2月25日（水）午後5時まで（郵送による場合は書留で同時刻必着）
提出先 〒039-4601 大間町大字大間字大間91番地 大間町教育委員会 担当 濱端 宛
- 5 採用期間 平成27年4月1日から平成27年9月30日までの約6ヶ月勤務見込となります。
- 6 勤務場所 大間町立各小学校・各中学校・町立大間幼稚園
- 7 勤務日・勤務時間等 (1) 土曜日・日曜日、祝日等は原則として休日となります。
(2) (1)であっても校長・園長から指示された場合は出勤とします
(3) 勤務時間は、大間町職員の勤務時間等に関する規程によります。
(4) 年次有給休暇等が付与されます。
- 8 給与等 臨時職員の給与の取扱要綱によります。また、社会保険加入となります。
- 9 選考試験 書類審査及び面接試験
平成27年3月8日（日）午前9時（受付時間8時30分～8時50分）から大間町公民館1階で実施します。

●教育委員会臨時事務員

- 1 採用予定人員 臨時事務員 若干名
 - 2 応募資格 (1) 心身共に健康な方
(2) 平成9年4月1日までに生まれた、高等学校卒業程度以上の学歴を有する方
 - 3 応募書類 (1) 大間町臨時事務員公募申込書（教育委員会にあります。）自筆で押印
(2) 添付書類 履歴書（自筆で記入し写真添付したもの1通）
 - 4 応募期間 平成27年2月2日（月）より
及び提出先 平成27年2月25日（水）午後5時まで（郵送による場合は書留で同時刻必着）
提出先 〒039-4601 大間町大字大間字大間91番地 大間町教育委員会 担当 濱端 宛
 - 5 採用期間 平成27年4月1日から平成27年9月30日までの約6ヶ月勤務見込となります。
 - 6 勤務場所 大間町教育委員会
 - 7 勤務日・勤務時間等 (1) 土曜日・日曜日、祝日等は原則として休日となります。
(2) (1)であっても教育長から指示された場合は出勤とします。
(3) 勤務時間は、大間町職員の勤務時間等に関する規程によります。
(4) 年次有給休暇等が付与されます。
 - 8 給与等 臨時職員の給与の取扱要綱によります。また、社会保険加入となります。
 - 9 選考試験 小論文及び面接試験
平成27年3月8日（日）午前9時（受付時間8時30分～8時50分）から大間町公民館2階で実施します。
- ☎ 教育委員会 教育課 ☎37-2103

投票立会人を募集します

大間町選挙管理委員会では、有権者の選挙に対する関心を高めるとともに、親しみのある投票所を目指して、投票立会人を募集します。

1. 応募資格

- 大間町に継続して、1年以上住所を有していること。
- 大間町選挙人名簿に登録されていること。
 - ※ 特定の候補者の選挙運動に携わっている方や候補者の親族の方は応募をご遠慮ください。
 - ※ 昨年度、応募登録されている方は、登録期間が平成29年3月31日までとなっていますので、応募の必要はありません。

2. 応募期間 平成27年2月1日から同月28日まで

3. 応募方法 大間町投票立会人応募申請書を作成のうえ、大間町選挙管理委員会へ提出ください。(応募申請書は、選挙管理委員会で用意しているもの又は、ホームページからダウンロードしてください。)

4. 登録期間 今回の募集で要件が認められた方は、平成27年4月1日から平成30年3月31日までの3年間登録されます。

5. 募集する投票立会人

(1) 投票立会人「投票日当日」

- 時間 午前7時から午後8時まで(時間に変更になることがあります)
- 場所 いつも投票する投票所(選挙人名簿に記載されている投票所)
- 人数 各投票所2人又は3人(選挙により異なります)
- 報酬 10,700円(平成26年度実績。所得税の源泉徴収があります。)

(2) 期日前投票立会人「告示日の翌日から選挙執行日前日まで」

- 時間 午前8時30分から午後8時まで
- 場所 庁舎に開設する期日前投票所
- 人数 期間中毎日2人
- 報酬 9,500円(平成26年度実績。所得税の源泉徴収があります。)

※ (1)(2)ともに食事は、各自で準備いただきます。

6. 投票立会人の主な仕事

投票所内における、以下の事務執行に立会い、投票及び投票事務が公正かつ適正に行われているかどうかを確認・監視します。

- 投票所の開閉に立ち会うこと。
- 選挙人(投票する者)が投票所に入場してから、投票用紙を間違いなく投票箱に入れ、退場することの確認。
- 投票箱の閉鎖に立ち会うこと。
- 代理投票補助者の選任等、投票管理者から意見を求められた事案について意見を述べること。
- 投票録を確認し署名(自署)すること。
 - ※ 最初の選挙人が投票する前に、投票所内にいる選挙人の前で投票箱を開き、投票箱に何も入っていないことの確認に立ち会うこと。(期日前投票所では初日のみ)

7. 登録から選任まで

- 申し込まれた方で要件を満たしている方を登録し、選挙が行われるごとに従事の可否や希望日等を確認します。
- 希望者多数の場合は抽選により選任しますので、ご希望に添えないこともあります。
- 登録を解除する場合は、申し出てください。
- 個人情報、投票立会人事務の目的以外使用しません。

☎ 選挙管理委員会 ☎37-2111

県税口座振替のお知らせ

青森県では県税の口座振替の申込みを受け付けています。

県税の納税は、便利で、安全・確実な口座振替をご利用ください。

【口座振替を利用できる県税】

◇自動車税 6月納期分(定期賦課分) ◇個人事業税 8月・11月納期分(定期賦課分)

◇法人県民税・法人事業税(地方法人特別税を含みます。)

中間申告分及び確定申告分(期限内申告分に限ります。)

◇軽油引取税 特別徴収義務者の申告分(徴収猶予分を除きます。)

【申込方法】 本人名義の通帳と預金届出印をご持参のうえ、最寄りの取扱金融機関又は地域県民局県税部にお申込みください。申込用紙は各窓口へ備え付けてあります。

【申込期限】 ◇自動車税…4月30日 ◇個人事業税…8月中旬

◇法人県民税・法人事業税、軽油引取税…申告期限の日

【取扱金融機関】

青森銀行、みちのく銀行、青い森信用金庫、青森県信用組合、東北労働金庫、農業協同組合など

【ご注意ください】 振替日から数日間は地域県民局県税部の窓口では振替の確認が出来ませんので、その期間に納税証明書が必要な場合は、口座振替分の記帳を行った預金通帳を持参していただく必要があります。

☎ 下北地域県民局県税部納税管理課 ☎22-8581(内線203)

税務保険課からのお知らせ

1. 平成27年度住民税申告相談について

平成27年度（平成26年分の収入）の住民税申告相談を下記の日程で行いますのでご利用ください。

受付時間 午前の部 9：00～11：00まで・午後の部 13：00～16：00まで

※毎週金曜日は申告会場での申告は休みとなりますので、ご注意ください。

※下記申告期間中は役場庁舎での申告はできませんので、ご注意ください。

会場	日付	地区
婦人の家	2月17日（火）	材木地区
奥戸交流館	2月18日（水）	奥戸地区
	19日（木）	浜町第一町内会
	23日（月）	浜町第二町内会
	24日（火）	上仏町内会 向町町内会
総合開発センター	2月25日（水）	大間地区
	26日（木）	ときわ町内会・上町
	3月 2日（月）	日和・割石・カットシ
	3日（火）	浜町・第二町内会
	4日（水）	第一根田内・細間道
	5日（木）	第二根田内
青少年ホーム	3月 9日（月）	汐見町町内会
	10日（火）	美島町町内会
	11日（水）	朝日町町内会

◇当日申告会場に持参するもの◇

収入・支出簿、源泉徴収票、領収書、印鑑、生命・地震保険料控除証明のはがき、年金受給証明のはがき、その他参考書類

※この日程は目安となります。この日程内であればどの会場でも申告することができますので、必ず申告ください。

○医療費控除について

申告時に医療費の計算を行うと申告時間が長くなりますので、事前に医療費の計算を行って、申告会場に持参してください。（医療費には医療機関と自宅の往復分の公共交通機関の料金が認められています。）

○還付請求について

徴収された税金（所得税）が返ってくる場合があります。この場合、**源泉徴収票**と**振込先口座（通帳）**を必要としますので、申告の際は忘れずにご持参ください。

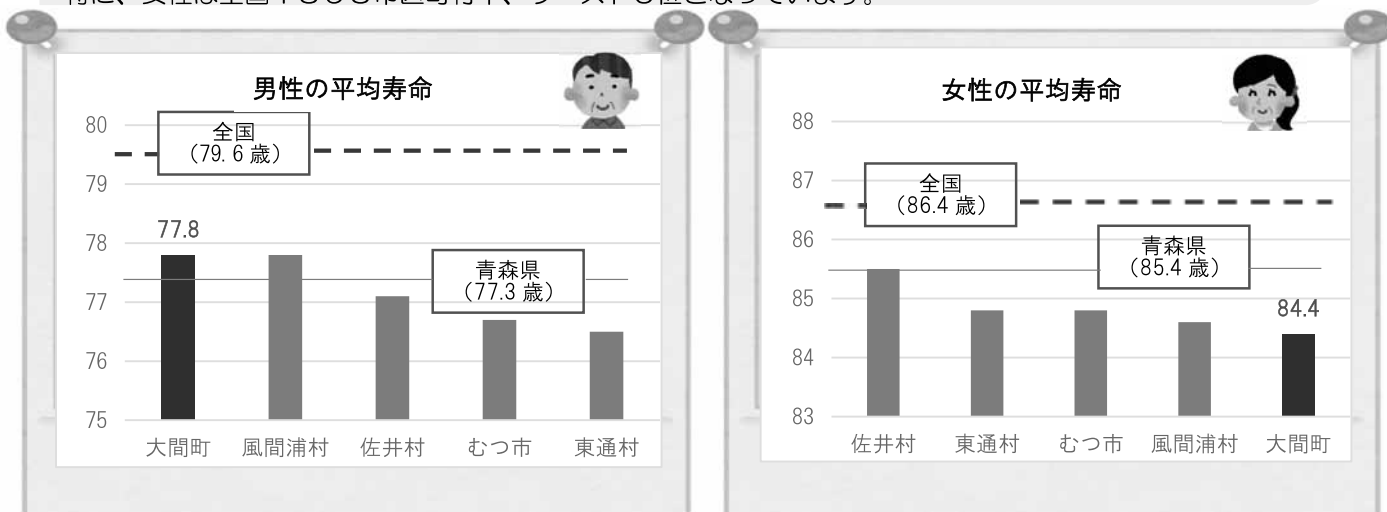
☎ 税務保険課 ☎37-2111（内線 42）

健康長寿を目指して！ シリーズ第1弾

大間町では、働き盛りの世代の生活習慣病の発症率が高くなっています。今こそ、町民が一丸となって健康づくりに取り組んでいかなくてはいけない時です。
「健康長寿の町」を目指して、大人も子どもも健康に関する正しい知識や経験を積み、「自分の健康は自分で守る」健康づくりの輪をひろげていきましょう。

大間町の健康の状態はどんなの？

大間町の平均寿命は、男性77.8歳、女性84.4歳となっています。特に、女性は全国1898市区町村中、ワースト5位となっています。



資料 「平成22年全国市町村別生命表（H25、7月厚生労働省発表）」

なぜ、平均寿命が短い？

平均寿命が短くなっている背景には、喫煙、肥満、健診未受診、食塩のとりすぎなどがあげられます。



塩分のとりすぎは、高血圧の原因となります。下記の図表を参考にしてください。

1日どのくらいの食塩を摂取しているの？

健診受診者の1日の尿中塩分濃度(1日の食塩摂取量の推定)を調べてみたところ、男性13.6g、女性11.2gと非常に多く摂取しています。

●塩分の多い食品

特に加工食品や外食に注意しましょう。



<1日のめやす>

男性 8.0g/日 未満

女性 7.0g/日 未満

(出典:「日本人の食事摂取基準」2015年度)



子どものうちはまだ食経験が乏しく、味覚の蓄積が少ないため、同じものや同じ味付けばかり食べていると好き嫌いが多くなってしまいます。また、濃い味になれてしまうと、薄い味にならすことは大変なことです。「だし」や素材の味がよく感じることができるよう日頃から薄味を心がけましょう。

「だし」のとり方、「だし」を活用したレシピをご紹介します。➡

「健康づくり」は毎日の食事から

減塩のために「だし活」に取り組もう！

だしが活けると料理に香りとうま味が加わります。みなさんは毎日のお料理で上手に「だし」を活用できていますか？

「だし」にも色々ありますが、一番のおすすめは大間町でもとれる昆布、むつ湾でとれる焼干し、他にも煮干や昆布などからとる自然素材のだしです。これらには余計な食塩や砂糖類が含まれておらず、素材からでる旨みが料理をとってもおいしくしてくれます。

食生活改善推進協議会作「食育カルタ」より



五目豆



調理時間
30分

副菜

材 料	分量[1人分(g)]
大豆水煮	20
★ごぼう	20
★人参	15
★鶏もも肉	15
★干し椎茸	0.8
基本の干し椎茸だし	50
基本の昆布だし	50
昆布(だしに使用した物)	0.5
油	2
濃口醤油	3.5
A 清酒	3
砂糖	2

●作り方

- ①大豆の水煮は水に浸しておく。
- ②ごぼう、人参は皮をむき、さいの目切りにする。
- ③鶏もも肉はごぼうや人参に合わせてさいの目切りにする。
- ④干し椎茸を水で戻して色紙切りにする。(戻し汁は⑥で使用)だしに使用した昆布も色紙切りにする。
- ⑤鍋に油をひき、ごぼう、人参を炒める。
- ⑥油がまわったら、その他の具材と基本の昆布だし、基本の干し椎茸のだし、Aを加え、ごぼうと大根が軟らかくなり、汁気が少なくなるまで煮る。
- ⑦器に盛り付ける

基本のかつおだし

材料・分量
かつお節30g
水1リットル



作り方

- ①沸騰直前(約85℃)のお湯にかつお節を入れる。
- ②火を止めて、5分浸す。
- ③だしをこして、出来上がり。

基本の昆布だし

材料・分量
昆布10g
水1リットル



作り方

- ①昆布を水に浸し、(夏季30分、冬季1時間半程度)弱火で火にかける。
- ②フツフツしてきたら(60~65℃)20分~30分保つ。
- ③昆布を取り出す。

基本の干し椎茸だし

材料・分量
干し椎茸5g
(1~2個)
水1リットル



作り方

- ①軽く水洗いし、水に3~4時間浸して戻す。

基本の八方だし

材料・分量
基本のかつおだし1リットル
砂糖23g
塩3g
醤油38g

作り方

- ①鍋に基本のかつおだしを入れ、砂糖、塩、醤油の順に加えてしっかり溶かす。
- ②ひと煮立ちしたら、すぐ火を止めて出来上がり。

県産もずくと長芋のお吸い物



調理時間
10分

汁

材 料	分量[1人分(g)]
★もずく(湯通し)	15
★長芋	15
基本の八方だし	分量外
★椎茸	10
基本のかつおだし	180
濃口醤油	3
A 清酒	5
みりん	0.5
めんつゆ(3倍濃縮)	2
★大葉	1

●作り方

- ①もずくは湯通し、長芋は千切りにした後、基本の八方だしに浸しておく。
- ②椎茸は薄切り、大葉は千切りにする。
- ③鍋に椎茸とAを入れ、火にかける。
- ④汁椀に①を八方だしから取り出して入れ、熱々の③を注ぎ、大葉を浮かべる。

[だし活]ワンポイントアドバイス

だし汁を利用した八方だしに具材を浸すことで、汁の塩分を少なくすることができます。

[だし活]ワンポイントアドバイス

だしの出るものを多く使うことで、塩分を控えてもおいしくいただけます。

農地の借受・貸付希望者募集 ～農地中間管理事業で有利に規模拡大を!!～

公益社団法人あおもり農林業支援センターでは、県から農地中間管理機構の指定を受け、農地中間管理事業を実施しています。

この事業は、経営規模を縮小する出し手農家から機構（公益社団法人あおもり農林業支援センター）が農地を借り入れ、公募により公表された規模を拡大する受け手農家に、まとまった農地を貸し付けるものです。

受け手の公募は、平成26年7月初旬から実施しており、機構のホームページに公募内容等を掲載するほか、産業振興課の窓口に応募用紙を用意してありますので、是非応募してください。平成27年度以降の取りまとめは5月頃と10月頃とし翌月に公表することにしています。なお、他の時期にも必要な場合は追加して取りまとめます。

また、農地を機構に貸したい希望者（出し手）についても受け付けを開始しています。応募用紙は、産業振興課に用意してあります。

農地中間管理事業のメリット

【農地を貸す方】

- ①契約期間が終われば農地は確実に戻ります。
- ②機構が賃借料を支払いますので、安心・確実で、手間がかかりません。
- ③機構が経営継承相手となり農業者年金の「特例付加年金」受給が可能となります。
- ④以下の要件を満たせば、「機構集積協力金」が受けられます。

1	対 象	要 件	単 価													
地域集積協力金	市町村内の「地域」 ※「地域」とは、集落、大字、学区など外縁が明確な同一市町村の区域	・「地域」内の農地の一定割合以上が、各年の12月末時点で機構に貸し付けられていること ・担い手への新たな集積・集約化につなげる農地が、機構が借り受けた農地の概ね半分を超えること	単価は、「地域」内の農地の機構への貸付割合による (万円/10a)													
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>貸付割合</th> <th>H26～H27</th> <th>H28～H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2～5割以下</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>5～8割以下</td> <td>2.8</td> <td>2.1</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>8割超</td> <td>3.6</td> <td>2.7</td> <td>1.8</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※単価は年度により異なる</p>	貸付割合	H26～H27	H28～H29	H30	2～5割以下	2.0	1.5	1.0	5～8割以下	2.8	2.1	1.4	8割超
貸付割合	H26～H27	H28～H29	H30													
2～5割以下	2.0	1.5	1.0													
5～8割以下	2.8	2.1	1.4													
8割超	3.6	2.7	1.8													
2	対 象	要 件	単 価													
経営転換協力金	・経営転換する農業者 ・リタイヤする農業者 ・農地の相続人	経営している全農地（農業振興地域内の10a未満の自作地や、機構が借り受けなかった自作地は除く）を機構に10年以上貸し付け、かつ、機構から受け手に貸し付けられること	単価は、機構への貸付面積による (万円/戸)													
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>貸付面積 (ha)</th> <th>単価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.5ha以下</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>0.5～2.0ha</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>2.0ha超</td> <td>70</td> </tr> </tbody> </table>	貸付面積 (ha)	単価	0.5ha以下	30	0.5～2.0ha	50	2.0ha超	70					
貸付面積 (ha)	単価															
0.5ha以下	30															
0.5～2.0ha	50															
2.0ha超	70															
3	対象となる農地	交付対象者	要 件													
耕作者集積協力金	① 機構が借り受けている農地に隣接する農地 ② 公表された借受希望者の経営農地に隣接する農地 ③ 一連の農作業の継続に支障が生じない2筆以上の農地	⑦自ら耕作する所有者 ⑧当該農地を借入耕作する者	対象となる農地を機構に10年以上貸し付け、かつ、機構から受け手に貸し付けられること													
			単価は、次のとおり (万円/10a)													
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>H26～H27</th> <th>H28～H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※単価は年度により異なる</p>	H26～H27	H28～H29	H30	2.0	1.0	0.5							
H26～H27	H28～H29	H30														
2.0	1.0	0.5														

【農地を借りる方】

- ①毎年の賃借料の払い込みは、機構に申し込めば口座から自動振替が可能になり手間がかかりません。
- ②地主が複数いても、機構と契約するだけで済みます。
- ③機構からまとまった農地（受け手の要望に応じて簡易な基盤整備をする場合もある）を借り受けることで、農作業の効率化が可能です。

農地中間管理事業の要件など詳細については、農地中間管理機構（公益社団法人あおもり農林業支援センター）及び機構の地域担当者並びに産業振興課へご相談ください。

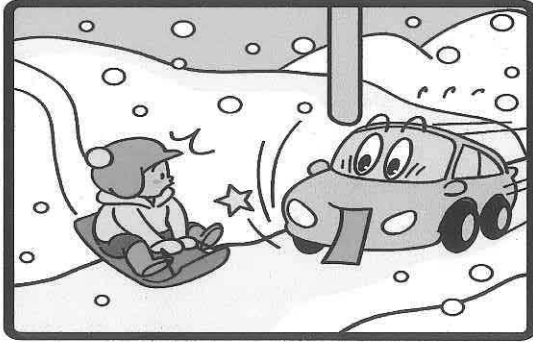
【問合せ先】

公益社団法人あおもり農林業支援センター
（農地中間管理機構） ☎ 017-773-3131
※下北地域担当者携帯 ☎ 090-1490-1086
HP：http://www.aoimori-norin.jp/
産業振興課 ☎37-2111（内線55・57）

冬道のスリップ事故を防止しよう

広報
2月号

冬期間は、積雪や気温の低下などにより道路が非常に滑りやすくなり、その状況は刻一刻と変化します。
また、信号待ちや渋滞の車の熱で溶けた雪が低温で再び凍るなど、場所によって一層注意が必要な場合もあります。
速度は控えめに、車間距離を十分に保って安全運転を心掛け、交通事故を起こさないようにしましょう。



ゆとりで走ろう、心と時間と車間距離！

- 1割のスピードダウン
冬道は危険がいっぱい、スピードは控えめに！
- 2倍の車間距離
冬道はスリップしやすいので十分な車間距離を！
- 3分早めの出発を
冬道では、あせりや無理な運転禁物！
余裕を持って早めの出発を！



大間警察署
37-2211
所在地交番
中村武喜

違法駐車はやめましょう

これまでの県内における違法駐車は

- 雪のために道路が狭くなっているにもかかわらず、駐車している
- 交差点内や横断歩道付近に駐車している
- 歩道を駐車場代わりに駐車しているなどの例が見られ、交通事故の要因となったり、交通渋滞の原因となっています。

快適な交通環境を確保するため皆様のご協力をお願いします。



冬山の山岳遭難防止について

県内における昨シーズンの冬山遭難件数は、1件1人(前年比-6件-6人)と、死亡者・行方不明者もなく、前年に比較して大きく減少したものの、今後本格的に冬山シーズンを迎えることから、冬山に入る際は遭難防止に十分心掛けて下さい。
また、冬山に入る際は登山計画書を提出しましょう。



「もうけ話詐欺」にご注意を！

青森県警察では、特殊詐欺の中でも発生が多い、金融商品購入、ギャンブル必勝情報提供など、「もうけ話」を持ちかける手口の詐欺を、「もうけ話詐欺」と呼んで注意を呼び掛けております。不審な電話や身に覚えのない請求があった場合は、直ちに家族や知人、警察に相談してください。「必ずもうかる」という、うまい話は、絶対にありません！！
県民の皆さんの大切な財産を守るため、各種活動にご理解とご協力をお願いします。



その電話、サギかも！

みんなの力で暴力団を追放しよう

- ◎ 「暴力団追放三ない運動プラス1」
 - 暴力団を「利用しない」
 - 暴力団を「恐れない」
 - 暴力団に「金を出さない」
 プラス1→暴力団と交際しない

※暴力団が恐れるもの
それはあなたの暴力団を恐れない「勇気」なのです。

暴力団追放



テロ・ゲリラの根絶にご協力を！

むつ税務署からのお知らせ

- 確定申告は忘れなく
平成26年分の確定申告と納付の期限は、次のとおりです。
 - 所得税及び復興特別所得税・贈与税：3月16日（月）
 - 消費税及び地方消費税：3月31日（火）また、むつ税務署では、申告書作成会場を2月5日（木）から3月16日（月）まで、下北合同庁舎3階に開設しております（土・日・祝日を除く9時から17時まで）。
なお、作成会場は、15時以降・3月以降は大変混み合います。
※ 所得税及び復興特別所得税の確定申告書作成に当たっては、「復興特別所得税」欄の記載漏れにご注意ください。
 - 申告書の作成は、国税庁HP「確定申告書等作成コーナー」が便利です
「確定申告書等作成コーナー」は、画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額等が自動計算され、所得税や消費税の確定申告書などを作成できる便利なシステムです。
また、作成したデータは印刷して書面で提出できるほか、「e-Tax（国税電子申告・納税システム）」を利用して、インターネットで自宅や事務所などから提出することができます。
詳しくは、e-Taxホームページ（www.e-tax.nta.go.jp）をご覧ください。
 - 確定申告電話相談センターをご利用ください
確定申告に関するご相談は、「確定申告電話相談センター」の専門スタッフが答えしております（自動音声案内で「0」を選択）。
- ☎ むつ税務署 ☎22-3294

自動車の名義変更・廃車手続き及び車検はお早めに

- 【車検は1ヶ月前から受けられます。】
例年3月は、名義変更（移転登録）・廃車（抹消登録）・住所変更等（変更登録等）・車検（継続検査）の手続きで、運輸支局及び事務所の窓口は大変混雑します。特に3月中旬から月末にかけて徐々に待ち時間が長くなり申請者の皆さんに大変ご不便をおかけしております。
名義変更や廃車等の手続きは、混雑をさげ待ち時間が少ない3月14日以前に手続きしていただくようお願いいたします。
また、車検は1ヶ月前から受けることができますので、3月下旬に集中しないようお早めに受検していただくようお願いいたします。
ユーザー車検については、下記のインターネット検査予約サイト等により検査予約を行ってください。予約操作についてのお問合せは、自動車検査予約ヘルプデスクでお答えしてありますのでご利用ください。
なお、軽自動車は「軽自動車検査協会」が手続き窓口になり、手続き方法等が違いますので、ご注意ください。
- 東北運輸局青森運輸支局 ☎050-5540-2008
 - 八戸自動車検査登録事務所 ☎050-5540-2009
 - 青森運輸支局ホームページ <http://www.tb.mlit.go.jp/tohoku/am/am-index.htm>
※ ホームページで必要書類の確認、委任状等の取得が可能です。
 - 検査法人ホームページ パソコン <http://www.navi.go.jp>
携帯電話 <http://www.navi.go.jp/m/>
 - 自動車検査予約ヘルプデスク（午前9時～午後6時 土・日・祝日除く） ☎0570-030-330
 - 受付時間 平日午前8時45分～午後0時、午後1時～午後6時（土・日・祝日は休みです）

南の島で国際交流／野外活動体験 ちびっこ探検学校ヨロン島 参加者募集

公益財団法人国際青少年研修協会では、『第39回ちびっこ探検学校ヨロン島』の参加者を募集しています。この事業は、沖縄に近い南の島『ヨロン島』のサンゴ礁の海と美しい自然の中で、全国から参加する仲間との共同生活や、様々な野外活動（海水浴、いかだ作り、洞窟探検など）をとおして友達作りの楽しさを知り、お互いに協力し助け合い、積極的にチャレンジする心を養います。また、在日外国人小学生と活動・生活を共にすることで、言語や習慣を越えて友情を深め、国際感覚を身に付ける第一歩とします。

今度の春休みは、日本全国から参加するたくさんの日本人や外国人のお友達と一緒に、思い出に残る楽しい体験をしに暖かな南の島『ヨロン島』に行きませんか？

期 間 平成27年3月27日（金）～4月2日（木） 6泊7日

場 所 鹿児島県大島郡与論町

説明会 無料・自由参加 ※説明会場や資料請求は下記にお問合せください。

定 員 日本人小学生200名 在日外国人小学生100名（小学2年生～6年生：平成27年2月末現在）

締 切 平成27年3月5日（木）

参加費（プログラム参加費＋旅費の合計） 新青森駅発 162,000円

資料請求・お申し込み・お問合せは 公益財団法人国際青少年研修協会

☎03-6417-9721 FAX：03-6417-9724 <http://www.kskk.or.jp>

「ジオパーク」ってなんだろう？ ジオパーク構想講演会開催！！

最近耳にする「ジオパーク」について専門家がわかりやすく解説します。一緒にジオパークについて考えてみませんか？

日 時：平成27年2月15日（日） 午後1時30分～午後4時30分

場 所：プラザホテルむつ 1階ホール

料 金：無料！（どなたでも参加できます）

講演会：講師 目代邦康 氏 齊藤清一 氏

パネルディスカッション「下北ジオ人トーキング」

コーディネーター：佐藤淳 氏 パネラー：宮下宗一郎 むつ市長

☎ むつ市総務政策部企画調整課 ☎22-1111

女性のための女性司法書士による無料法律相談会

相続・成年後見・借金問題・家族間の問題等法律の関係するお悩みを抱えた女性のために、女性司法書士が無料で相談に応じます。

法律家に相談しにくかった皆様、女性なら聞いてもらえる、話せる、と思っておられる皆様、是非この機会にご利用ください。

予約は不要ですので、お気軽にお越しください。

日 時：平成27年2月28日（土） 午前10時から午後4時まで

場 所：アスパム 5階「あすなろ」「白鳥」

主 催：青森県司法書士会

なお、相談は無料ですが具体的な手続が必要になる場合には別途費用がかかりますので相談員にご確認ください。また、上記日時以外でも青森県司法書士会総合相談センター（☎0120-940-230）へご連絡いただくと相談のご案内やご相談内容に応じたお近くの司法書士の紹介を行っております。

☎ 青森県司法書士会 ☎017-776-8398

2月は赤十字会員増強運動月間です

日本赤十字社の国際救援活動や災害救護・血液事業などは、皆さんから寄せられる社資（活動資金）で支えられています。

期間中、各家庭を赤十字の奉仕団員が訪問します。ご理解とご協力をお願いします。大間町の今年度の目標額は、102万円です。

いただいた社資は、救援・救護活動、奉仕団・青少年赤十字等の支援、救急法・健康生活支援講習、献血の推進、看護師の養成、福祉施設の運営などに使用させていただきます。

☎ 住民福祉課 ☎37-2111（内線25）

健康について悩んでいませんか？

身体のこと

ココロのこと

生活習慣のこと

病気のこと



健康に関して、保健師が相談に乗ります！！男性、女性の保健師がお待ちしていますので、お気軽に下記連絡先までご相談ください。なお、不在の場合もありますので、事前にご連絡ください。

☎ 住民福祉課 保健師

☎37-2111（内線21・22）

🌊大間温泉🌊

海峡保養センター

■営業時間 午前8時～午後9時

☎37-4334

*指定された駐車場に駐車してください。玄関前、ロータリー付近は駐車禁止となっております。

養老センター

■営業時間 午前9時～午後8時

■今月の休館日

3日、10日、17日、24日

☎37-2411

*指定された駐車場に駐車してください。

子育て「イッサ」サークル

ママとベビーが集まってワイワイおしゃべり・お遊びしているサークルです。気軽に遊びに来ませんか？もちろん参加無料！

対象者：0才～保育園・幼稚園入園までのベビー&ママ

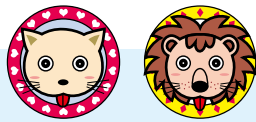
開催日：2月3日(火)、10日(火)、17日(火)、24日(火)

場 所：開発センター2階和室

時 間：午前10時～午後0時

☎ ☎37-2111（内線21・22）

わが家の めんこです



えいた 瑛大くん (0歳7ヶ月)

おすわり・ハイハイ・つかまり立ち！
成長の早さに、もうびっくり！！
笑顔いっぱい・心も体も大きく育ってね。

林 まさえさん (大間字割石)



わたしたちの町

平成26年12月末現在 () 前月比



	人 口	男	女	世 帯 数
総数	5,830(-10)	3,003(-3)	2,827(-7)	2,544(-3)
大間	4,513(-4)	2,340(-1)	2,173(-3)	1,992(-2)
奥戸	1,144(-5)	572(-2)	572(-3)	479(-1)
材木	173(-1)	91(±0)	82(-1)	73(±0)

戸籍の窓 12月届出分

「戸籍の窓」には大間町に住民登録をしている人の出生、死亡、結婚について記載しますが、個人のプライバシーを尊重する意味で載せてほしくない人は届出の際に係に申し出てくださることをお願いいたします。

お誕生 おめでとう



新田 ^{ゆうと} 悠翔 (光) 小林 ^{あきと} 亮翔 (浩)
伊藤 ^{れお} 蓮音 (祥二)

編集室のひと一言

寒さに磨きがかかってきました。朝は布団からでたくありません。眠気と寒さの誘惑に襲われつつ、さて今日も頑張りますかと意気込んで起きます。

1月16日現在、まだあまり雪が積もっていませんね。子どもころはあたり一面の銀世界を見ると雪合戦だ雪だるまだと張り切っていましたが、今は雪を見るだけで嫌です。でも、とりあえず一回雪玉を作って投げしてみますよね。あると思います。☺

ご結婚 おめでとう



今月はありません

おくやみ 申し上げます



伊藤 幸子 84歳 熊谷 そめ 89歳
新田 成春 81歳 濱端 廣文 73歳
藤枝 正敏 77歳 金澤 みさ 94歳

広報 **おおま** 第562号 発行日：2015年2月1日

発行：大間町 編集：企画経営課

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間104番地

☎(0175)37-2111

HPアドレス <http://www.town.ooma.lg.jp>

印刷所：青森コロニー印刷